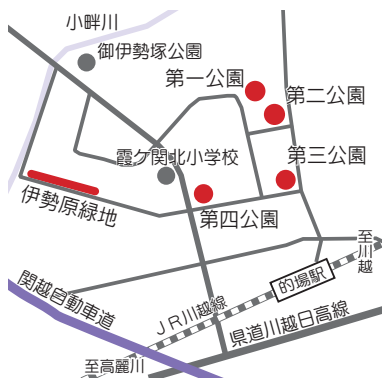


アートな川越

61

伊勢原町にある四つの公園と伊勢原緑地に、公園名と異なる銘板がありました。第一公園（伊勢原町一丁目）は「いちよう広場」、第二公園（同）は「かしの森」、第三公園（同）は「ぎんなんの森」、第四公園（同二丁目）は「しいの木」の森、伊勢原緑地（同五丁目）は「いせはらの森」と愛称が書かれています。それぞれの公園内に、主として植えてある植物に由来しています。伊勢原緑地には、桜が多く植えてありました。

園内に置かれているアートが、公園での楽しみ方の一つをお知らせしています。



伊勢原第四公園

伊勢原緑地



伊勢原第一公園の銘板

どんぐり

編集後記

先日、車で1時間ほどの場所にある公園に、子どもを連れて遊びに行きました。あまり大きくない公園でしたが、小さな動物ふれあいコーナーなどもあり、多くの人でにぎわっていました。周りを見渡すと、子どもたちの多くは薄着で遊んでいます。天候がよかったこともあります。鼻の頭に汗を浮かべて笑顔で遊んでいる子どもたちを見て、春が来たのだなと感じた瞬間でした▶恒例の「小江戸川越春まつり」もやって来ました。春まつりのオープニング終了後に、桜のライトアップの写真を撮りに、北公民館前の新河岸川へ。川の水面に映し出される桜は、とても幻想的でした。まだまだ、春まつりは続きます。広報担当は、多くの笑顔を撮りに走り回りますので、撮影の際は、皆さんのご協力をお願いします。（ＹＯ）



ハナニラ



中央公民館の駐車場で、星形をしたきれいな花が咲いているのを見つけました。花に近づく、おや、ニラのような香り？ニラの花が咲くのは、八月から十月のころ。だいぶ時期がずれています。何の花だろうと戻って調べてみると、ハナニラという植物でした。

葉から、ニラの強い香りがしていたようです。花は、甘い香を放つそうですが、それを打ち消す香りで気づきませんでした。南アメリカ原産の植物で、花の大きさは三センチくらい。白や淡い紫色などの花があります。